3000人の楽しい町

町報こうふ KOFU

No.600
2021
3月

未来に向かっていかっとばせー！！

祝 町報こうふ600号！！

動画で町報こうふ!
URL:https://www.youtube.com/user/townkofu

表紙のモデル：江府小学校５年生のみなさん（令和３年２月５日撮影）

－特集－

ありがとう

「町報こうふ」は今月号で記念すべき６００号を迎えました。
前身となる「江府町報」が創刊された昭和３８年から現在に至るまで、
着実にバトンをつないできました。

いつの時代も「町報こうふ」が大切にしているのは「笑顔」。

「町報を通じて笑顔を伝える」

そんな広報誌になるように日々、紙面内容の向上を目指してきました。

今月号の特集は、江府小学校５年生と町広報担当者が、一緒になって
「町報こうふ」を作り上げる過程を紹介します。

「みんなの町報こうふ」「みんなでつくる町報こうふ」

「町報こうふ６００号」が出来上がるまでをご紹介します。

感謝の６００号

▲気に入った歴代の「町報こうふ」を手に持つ江府小学校５年生のみなさん

▲江府小学校での授業風景（令和３年２月１日撮影）

■「町報こうふ」から学ぶ

令和３年２月１日ー。江府小学校５年生の６時限目は「社会」の授業。１月から「情報」について学習する中で、「江府町の広報誌についても調べてみよう」ということになり、町広報担当者から「町報こうふ」が出来上がるまでの過程の説明を受けました。そして、子どもたちは「町報こうふ」が令和３年３月号で６００号を迎えることを知り、記念号の企画特集として自分たちが町担当者と一緒に町報を作ることを知らされました。子どもたちは始め、驚きの表情でしたが、町報が出来上がるまでの過程を学ぶ中で、「自分たちもやってみたい！」と次第に目を輝かせていきました。

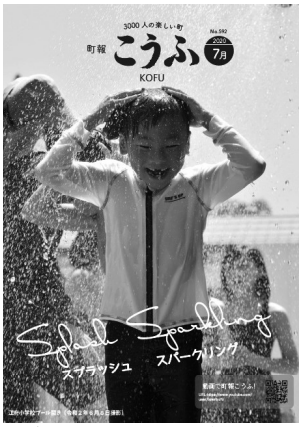
▲町報の制作過程について積極的に質問をする児童の様子

■地域と一緒に笑顔を届けたい

今月号で「町報こうふ」が６００号を迎えるということに気がついたとき、「地域と一緒に、町報を作り上げる企画をしてみては」と考えるようになりました。そして、江府小学校へ相談したところ、授業に取り入れていただけることになりました。

昨年７月に発刊した「町報こうふ７月号」では弾ける笑顔が表紙を飾り、同号は全国広報コンクール「広報写真・一枚写真部」鳥取県推薦団体・作品に選定されました。

これからも地域と一緒に「笑顔」を届けていきたいです。



▲令和２年７月に発刊した「町報こうふ７月号」

▲江府町役場総務課
広報担当　梅林　徹

2月5日（金）下見【ロケハン】

2月5日（金）ー。江府小学校5年生18名の児童は、取材の舞台となる「江府町役場本庁舎」の下見（ロケハン）をしました。

開庁してからまだ真新しい庁舎を、半数近くの児童が始めて来庁するということもあり、ワクワクしながら庁舎内を見学していきました。

児童のみなさんは、町担当者から各課や各部屋の説明を聞きながら、事前に用意をしておいた記録用紙にメモをしていきました。大事なポイントを逃さないようにみなさん集中していました。

▲説明を聞きながら熱心にメモをとる様子

各部屋を下見する中で、児童のみなさんが一番驚いたのが「町長室」。壁のスイッチを押すと、くもりガラスが一瞬で真っ白に変身。「どうなっているんですか」、「私も押してみてもいいですか」と興味津々に白石町長へ質問をしていました。

また、2階の教育委員会事務局内にある教育長室では、富田教育長へ質問。「普段はこの部屋でどんな仕事をされていますか」、「教育長室には普段はどんな方がいらっしゃいますか」といった質問のほか、「なぜ教育長になったのですか」といった、つっこんだ質問も飛び出しました。

児童のみなさんは下見を通し、取材本番にむけて、イメージを膨らませていきました。

▲町長室のくもりガラスの変身にびっくり！！

2月9日（火）取材準備

2月9日（火）ー。事前の下見（ロケハン）を済ませ、この日はいよいよ取材準備。5年生18名は4名ずつの4つの班が「記者班」、2名が「デスク班」として分かれました。「記者班」の役割は、取材をして記録をすること。「班としてどの課にインタビューをするのか」、「どんな内容をインタビューするのか」といったことを決めました。また、班の中でそれぞれ「司会係」、「インタビュー係」、「写真撮影係」、「記録係」を決めました。各班検討の結果、A班が「農林産業課」、B班が「建設課」、C班が「教育委員会」、D班が「総務課」をインタビューすることになりました。

▲どの課をインタビューしようか検討中

「デスク班」の役割は、誌面全体の構成をつくりあげること。2名の児童は、町広報担当者と一緒に受け持つページのタイトルや説明文などを決めていきました。「イメージしやすいタイトルってどんなのがいいかな」、「ここに写真を入れてみてはどうかな」など、読者に手に取ってもらい、読みやすいような誌面になるように工夫を凝らしていきました。

最後に取材前の心構えとして、「カメラの電池は必ず充電をしっかりとしておくこと」、「インタビューの内容はポイントを押さえてしっかりとメモを取ること」などを確認しました。

▲誰が何をするのか役割分担も決めます

▲江府町役場本庁舎での取材風景（令和３年2月１５日撮影）

2月15日（月）取材

2月15日（月）ー。ワクワクとドキドキな表情で、江府小学校5年生18名は再び、江府町役場本庁舎に来庁。いよいよ、取材準備をもとに実際の取材に挑戦です。

5年生のみなさんは、事前に聞いてみたい内容を紙にまとめ、町担当者から各課へ情報提供を行いました。ほとんどの班が10項目以上の質問を準備し、気合満々です。

各班はそれぞれの課の職員に緊張しながらも声をかけ、しっかりと礼儀正しくあいさつを交わし、インタビューを行っていきました。質問項目に沿って、司会係が順に質問を行っていくと、記録係が急いでメモをとっていきました。記録係を担当した児童は「話していることを、全部記録するのは難しい。ポイントを絞って記録したほうが良いなと思いました」と気づいた点もあったようです。また、写真撮影係は学校から持参した「アイパッド」で写真撮影を開始。町担当者から「写真を撮影する時は、相手の目線の高さに合わせると良いよ」とアドバイスを受けると、児童は腰を低くして撮影を行っていました。

インタビューを終えると、今度は写真の選定と、文章編集。記録係のメモをもとに、インタビュー内容をまとめあげていきました。

時間内にすべての班の写真選定と文章編集が無事完成しました。

▲担当者から説明を聞く様子

▲文章編集に迷ったら小休止♪

デスク班の
長岡さん（左）と小椋さん（右）

江府小学校５年生が初インタビュー！！

江府町役場のふしぎ発見！！

さてさて、江府小学校５年生のみなさんは江府町役場本庁舎でどんなことを発見したのでしょうか。

「こんなことをみつけたよ！」、「こんなことを聞いたよ！」ということを、どーんとご紹介します。

A班

農家を応援!!農林産業課

A班のみなさん

▲農林産業課職員へインタビューをする様子

A班は農林産業課にインタビューをしました。

問：農林産業課は、どんな仕事をしていますか？

答：農家の人の相談にこたえて、応援します。また、町のお店の応援もしています。

問：どんな思いで、仕事をしていますか？

答：お米や野菜をつくっている農家の人や、町内でお店をされている人をしっかりと支援できるように仕事をしています。

問：１年でイノシシはどれくらい捕獲されますか？

答：令和元年度が２３９頭、令和２年度は現在のところ１９３頭です。だんだん増えていますね。

問：どの山でイノシシを捕獲しますか？

答：町内すべての山です。

問：解体したイノシシやシカはどうするんですか？

答：加工施設で真空パックにして、道の駅奥大山などで売っています。道の駅奥大山のレストランではイノシシラーメンも提供されています。

▲農林産業課のみなさん、ありがとうございました♪

B 班

早期解決!!建設課

▲熱心にメモをとる様子

問：月にどれぐらい建設課に相談がありますか？

答：月によっても異なりますが、だいたい１０件以上はあります。台風の時などは、土砂が流れ出ることもあるので多いですね。

問：どのような思いで、仕事をしていますか？

答：建設課は災害の対応を迅速に行ったり、安全・安心に飲める水を提供するなど「人の命を守る仕事」を担っています。困っている人がいれば「すぐに解決すること」を最優先します。

B 班のみなさん

B 班は建設課にインタビューをしました。

問：建設課は、どんな仕事をしていますか？

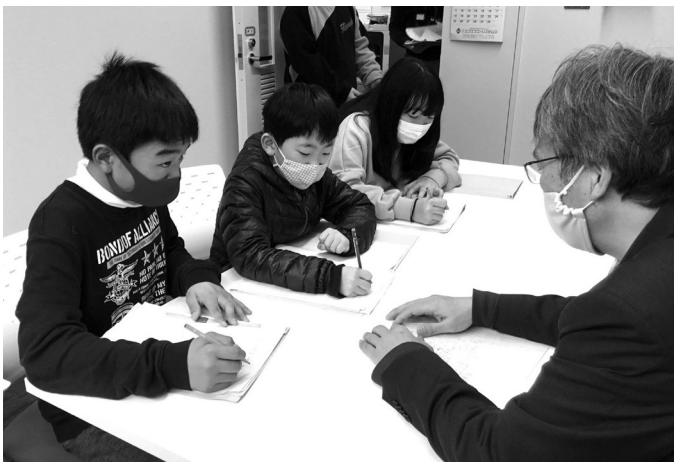
答：道路の維持や管理、上下水道の管理、除雪のほか地籍調査という仕事もしています。

問：困っていることはありますか？

答：役場に技師（専門職）がいないことです。募集をしても、なかなか応募がないので、困っています。

▲インタビューができましたー♪

C 班
学校と地域をつなぐ!!
教育委員会事務局



▲真剣な表情でインタビュー

問：この仕事の良かったと思うことは何ですか？

答：人とのつながりができたり、地域で助け合って仕事ができたことですね。みなさんが大きくなって活躍して「自分は江府町出身です」と言ってもらえると、とても嬉しいなと思います。

問：町のために挑戦してみたいことは？

答：防災・情報センターでいつでもみなさんが勉強できるようにしたいです。

問：江府町をどんな町にしたいですか？

答：ずっと暮らせる住みやすい町にしたいです。

C 班のみなさん

C 班は教育委員会事務局にインタビューをしました。

問：教育委員会は、どんな仕事をしていますか？

答：保育園、小学校、中学校、防災・情報センター、給食センターなどの建物管理と働いている人の管理です。

問：仕事で心がけていることは？

答：人の言われることをよく聞くことです。また、「何かこれをやりたい」という人の望みを叶えてあげたいです。

▲事務局近くの窓からは大山の絶景が見れました♪

D 班

町を安全・安心に!!総務課

D 班のみなさん

▲防災無線の使い方について説明を受ける様子

D 班は総務課にインタビューをしました。

問：放送室の機械のしくみを教えてください。

答：専用のパソコンに文字を入力して放送します。たくさんの人に伝わるように、ゆっくりとはっきりと聞こえるようにしています。

問：放送の前に練習などはしていますか？

答：もし、間違えて入力をしていた場合は、訂正します。再生して間違いがないか確認します。

問：交通安全について、事故が起きないようにどんな対策をしていますか？

答：立番や看板の設置のほか、ＰＴＡの方から危険箇所の報告をまとめていただいて、改善をしています。

問：どんな思いで仕事をしていますか？

答：江府町内での交通死亡事故は３，０００日以上、約８年間起きていません。これからも、この町が住みやすい町になるように努めていきます。

▲交通について説明を受ける様子

■ありがとう 感謝の６００号

今回の特集を通して、江府小学校５年生は町報の制作過程を学びながら、実際に取材を自分たちでやり遂げる経験を積むことができました。また、新しくなった役場のことや、役場職員の仕事ぶり、町の現状なども知ることができました。

「町報こうふ」とは何か―。それを考えたとき、町報こうふは「みんなでつくる町報」だといえます。前身の「江府町報」が創刊された昭和38年４月から現在に至るまで、脈々と地域のみなさんと一緒に作り上げてきました。

６００号を記念すると共に、支えていただける地域のみなさんに感謝を申し上げます。

▲江府小学校５年生のみなさんの力で素敵な特集ができました。ありがとうございました！！

ほけレポ

保健レポート vol.12
～“まめ”にいかいや！江府町～

・まめ＝元気という意味。
・保健師、栄養士が毎月、いのちと健康を守るための情報をお届けします。

みなさんこんにちは。昨年４月からみなさんに健康情報をお伝えしてきたほけレポは、今月で12回目となります。過去には、町の取組みを交えた、健診や認知症などの情報や、コロナ禍でもがんばっておられるみなさんに、「保健師、栄養士からのエール」をお届けしました。

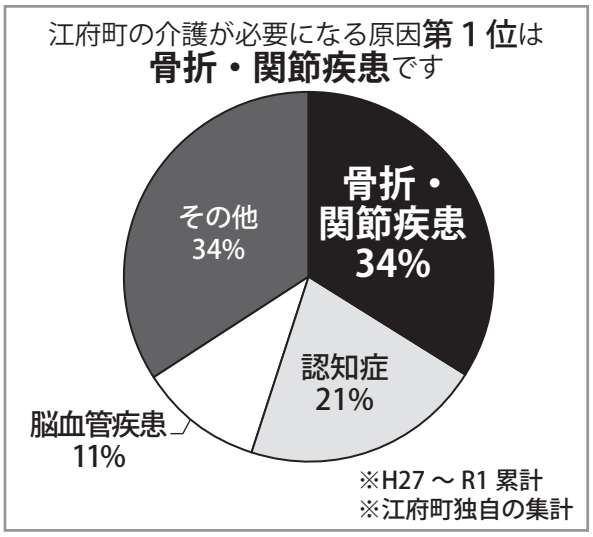
今月は「女性の健康週間」にちなみ、女性の健康・町の取組みに関するあれこれをお伝えします。

3月1日～8日は女性の健康週間です

厚生労働省は毎年3月1日から8日を「女性の健康週間」と定めています。その期間には女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を自立して過ごすことを支援するため、全国で様々な活動が展開されます。

女性は骨がもろくなりやすいってホント!?

本当です。女性は男性よりも約3倍、骨がもろくなりやすいと言われています。骨がスカスカになり骨折しやすくなる病気を「骨粗しょう症」と言います。日本人で50歳以上の女性の3人に1人、70代では2人に1人の割合で骨粗しょう症になると言われます。



また、江府町で介護が必要になる方の原因第1位は「**骨折・関節疾患**」です。骨粗しょう症は、男性も年を重ねるごとになりやすくなりますので、次の点に気を付けましょう。

①3食きちんと食べる
②身体を動かす（足踏み等で骨に刺激を与え、骨を強くする）
③転倒に気をつける（コード等の障害物をなくし、足元を明るく）

江府町の赤ちゃんが2年ぶりに10人を超えました！～子育て応援に関する取組み～

今年度は、コロナの影響もあり、日本全国で出生数減がニュースになっていますよね。

実は、江府町では近年、1年間に生まれる赤ちゃんの数・転入してくる赤ちゃんの数の合計が10人以下でした。

そんな中、今年度は2月10日現在で13人と久々に10人を超えました！3月末にはもう少し仲間が増える予定です。

江府町の赤ちゃん（1歳未満）人数の推移

H27	H28	H29	H30	R1	R2
15	11	15	7	9	13

※R2年度はR3.2.10現在です。転入含む。

江府町子育て世代包括支援センター「おひさま」では、月に1回程度、保護者同士でおしゃべりをする「ゆるトーク」を子育て支援センターで開催しています。

そこでは、子育て情報をお届けしたり、お母さんたちが、日頃の子育てで感じていることなど自由にゆる～～くお話をしたりしています。

集落内で同世代のお子さんがいる家庭が少ない中、ゆるトークでは毎回、子育ての困りごとやアイデアを自由に共有し、盛り上がっています。

▲「ゆるトーク」の様子

【町の相談窓口】

江府町役場
福祉保健課

電話
0859-75-6111

場所は江尾駅となり、江尾診療所２階です。健康や介護、子育てに関すること等、なんでもご相談ください！

白石町長コラム Vol.55

「不易流行（ふえきりゅうこう）」

～よき伝統を守りながら（不易）
進歩に目を閉ざさないこと（流行）によって
「理想」を創造する～

これまでのコラムはこちら!
これまでのコラムはQRコードを読み取ることでご覧いただけます。

積極的なワクチン接種を

新型コロナウイルスワクチン接種が2月17日、国内で始まりました。全国の国立病院など100カ所の医者や看護師ら約4万人が先行接種の対象でした。その後、医療従事者を対象にワクチン接種が進み、65歳以上の高齢者に対する接種が、市町村を実施主体として始まる予定です。ワクチンの数量確保に時間を要することもあり、町内での接種時期は現在のところ未定です。ワクチンはアメリカ製薬大手ファイザー製のもので、期間を空けて2回接種する必要があります。江府町では、江尾診療所での予約制の集団接種を行います。

通常の診療とは分け、午後を予防接種外来にします。一日当たりの人数がだいたい同じになるよう、あらかじめ集落ごとに日時と場所を指定して行うことを考えています。連日マスコミで様々な報道がなされていますが、町としては、国や県と十分連携しながら、該当する町民のみなさんに積極的にワクチン接種をしていただけるよう努めてまいります。そのために必要な情報の提供も適宜行っていきますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いします。新型コロナウイルス感染症を一日でも早く終息させるため、積極的にワクチン接種を行いましょう。

※この原稿を執筆しているのは、2月24日現在です。

「信頼され、期待に応える役場づくり」プロジェクトチーム（※）活動報告

これまでの活動はこちら!
これまでの活動の様子はQRコードを読み取ることでご覧いただけます。

前号で、重点目標と具体的な7つの行動指針をご紹介した「奥大山クレド～江府町職員としての具体的な行動基準（仮称）～」。このコラムもいよいよ最終回となりましたが、今回はクレドの今後の運用についてお話しします。

プロジェクトチームでは2月2日（火）、最後のミーティングを行いました。その結果、今後のクレドの運用として、全職員に携帯できるクレドカードを配布することを決めました。

クレドカードは大手企業なども導入しているもので、クレド（企業理念）を持ち歩けるカードにしてまとめたものです。お客様へのおもてなしの心、お客様に喜んでいただけるためにはどう行動すべきかという考え方が示されています。

江府町役場としては、クレドカードのサイズは、名刺サイズ程度にして、三つ折りにできる形状にすることとなりました。また、デザインについては、お客様の目に触れた時に「好印象」をもっていただけるように「見えやすく洗練されたもの」にすべきということになりました。そのため、デザインは、印刷会社へ委託することになりました。

江府町役場のクレドカードは現在制作中のため、完成は4月上旬頃になる予定です。

江府町役場が新庁舎へ移転するという歴史的過渡期の中で、全職員の行動の基となる「クレド」を制定するというミッションに立ち向かったプロジェクトチーム。「信頼され、期待に応える役場づくり」を目指して、課を超えて結成されたこのチームも、3月末で役目を終えようとしています。

クレドを基に、全職員が一丸となって、これからも信頼され、期待に応えられるように行動していきます。

※「信頼され、期待に応える役場づくり」プロジェクトチームとは・・・町長をプロジェクトリーダーとし、町長により選任されたメンバーで構成。令和2年8月20日に結成し、「信頼され、期待に応える役場づくり」について課を越えて取り組む。

杠（ゆずりは）さん（日南町）が新庁舎開庁を祝し、木工芸作品を寄贈

1/25

日南町在住の杠一司さんが１月２５日（月）、自身が制作した木工芸作品を江府町へ寄贈されました。杠さんは元大工で、２０年前から趣味として木工芸品を製作し、郡内の各施設へ寄贈されてきました。白石町長の父親と古くから親交があり、江府町役場が新庁舎となったことを祝し、手掘りのペン立てや、茶器などの実用品のほか、福を招く鳥としていわれのある「ふくろう」の置物も贈られました。杠さんは「江府町がますます発展されることを願っています」と述べられました。

▲手作りの木彫りのふくろうの置物を白石町長へ手渡す杠さん（写真左）

元気いっぱいに「鬼は外！福は内！」

2/2

▲鬼の的をねらって、ねらって♪

今年の節分は２月２日（火）。子供の国保育園では豆まきが行われました。はじめに、節分にちなんだ紙芝居「おなかのなかにおにがいる」の読み聞かせを保育士が行った後、年中児と年長児は自分で作った鬼の面を頭に付け、升に豆を入れて豆まきを行いました。３歳以下の園児は、豆の代わりにボールを使い、鬼に見立てた的に向かって投げました。園児は「鬼は外！福は内！」と言いながらボールを投げ、的に当たると「やったー！！」と喜びました。

新庁舎開庁を祝し、心安らぐ絵画を寄贈 ～宮本さん（下安井）～

2/3

江府町役場新庁舎開庁を祝し、宮本喜代子さん（下安井）が２月３日（水）、自身の絵画を町へ寄贈されました。作品は第２５回鳥取県美術家協会作品展に出展された、油彩画「ふるさと（江府町）」。宮本さんは「作品展へ出展した際に、見に行かれた方から心が安らかになったと聞きました。開庁のお祝いと、コロナ禍でもくじけないで心安らいでいただきたく寄贈させていただきました」と述べられました。同作品は町長室や江府町役場庁舎内の来庁者の目に付きやすい場所へ飾られます。

▲自身の絵画を寄贈する宮本さん（写真左）

ネッツトヨタ鳥取株式会社が「消毒大使」を寄贈

2/4

▲「消毒大使」で手指消毒する職員の様子

ネッツトヨタ鳥取株式会社が２月４日（木）、足踏み式消毒スタンド一式を寄贈されました。トヨタが考案したスタンドで、その名も「消毒大使」。同社米子日野橋店頭本章吾店長は「愛知のトヨタ工場社員が緊急事態宣言による休業期間中に、自動車の余った部品を活用して考案した商品で、このたび県内すべての自治体に寄贈いたしました。江府町でも町民のみなさんにご利用いただければ幸いです」と述べられました。白石町長は「消毒大使というネーミングが何とも良いですね。町として大切に使わせていただきます」と述べました。

2/12 吉本興業「鳥取県住みます芸人」山田ちゃーはんさん来庁

▲江府町役場本庁舎へ来庁された山田ちゃーはんさん

吉本興業「鳥取県住みます芸人」に新たに就任された山田ちゃーはんさん（米子市出身）が２月１２日（金）、江府町役場本庁舎に来庁されました。山田さんはＢＳＳ山陰放送「生たまごＢａｎｇ！」にレギュラー出演されておられ、昨年の同番組内では江府町の各地を巡られました。山田さんは「昨年、江府町で撮影をした際、ＢＭＸパークなど魅力的な取り組みをされておられ、大変関心をもちました。これからもぜひ何なりとご用命ください」と今後の抱負を述べられました。

献穀米種子　江府町から八頭町へ ～献穀米種子の引き渡し～ 2/18

「令和２年度新嘗祭供御献穀斎田種子引渡式」が２月１８日(木)、江府町役場で行われ、今年度の献穀奉仕者である森田照男さん・和江さんご夫妻から次回開催町の八頭町在住の清水章雄さん・邦子さんご夫妻へ種子が引き渡されました。従来は“コシヒカリ”が献納されていましたが、令和３年度から鳥取県のブランド品種である“星空舞”へ切り替えられます。森田さんは「献穀奉仕者として大役を果たすことができほっとしている。自分の育てた星空舞がスタートとなって、この先引き継がれていくことは大変感慨深い思いです」と話されました。

▲星空舞の抜穂を持つ森田照男さん･和江さんご夫妻(写真右)と次期献穀奉仕者の八頭町の清水章雄さん･邦子さんご夫妻(写真左)

2/19 地域連携にむけて、初の学校給食試食会を開催

▲給食を配膳する様子

江府町民を対象とした「学校給食試食会」を２月１９日（金）、江府町役場２階多目的室で行いました。この企画は、「江府町学校運営協議会」と「江府町立学校給食センター」の共催企画で、学校給食を通じた地域連携を目的として初めて開催しました。食事中は、普段見る事が出来ない給食の提供までの流れについて同給食センター福井千穂栄養教諭の説明や、学校運営協議会の活動を紹介しました。町では、今後も様々な活動を通し、地域連携を深めていきます。

宝くじコミュニティ助成事業で備品整備～尾之上原集落～

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、地域活動の充実・強化を図ることを目的に、宝くじの受託事業収入を財源とした「コミュニティ助成事業」を行っています。このたび、尾之上原集落では消防ホースや発電機などの消防器具や折り畳み式テントなどの備品を宝くじの助成金で整備しました。これにより、自治消防機能を強化すると共に、防災意識の向上や地域コミュニティの形成につながることが期待されます。

▲助成事業で整備された備品

明徳学園専門講座のご紹介

明徳学園専門講座であるグラウンド・ゴルフをご紹介します。現在、14名の登録者が、せせらぎ公園で毎月1回活動しています。季節、天候等によって中止となる場合もありますが、毎月楽しみながら、技術の向上を図っています。また、今年度は新型コロナウイルスの影響で中止となりましたが、毎年開催される「明徳学園親善グラウンド・ゴルフ大会」にも参加され、活躍されています。

初心者の方でも、わかりやすく指導をしていただけますので、ご興味のある方はお気軽に江府町教育委員会事務局（電話：0859-75-2223）までお問い合わせください。

日　時：毎月第3木曜日午前10時～
場　所：せせらぎ公園

▲明徳学園親善グラウンド・ゴルフ大会の様子

日野高ニュース

日野郡の最高学府として、地域と連携・協働した教育活動を推進する「日野高校」。町では日野高校魅力向上推進協議会の一員として、「日野高校」の地域活動の取り組みを「日野高ニュース」として紹介していきます。

1/20 課題研究Final（ファイナル）！

日野高校で1月 20 日（水）、3年生「課題研究」の今年度の最終授業がありました。「課題研究」は、日野高校の3年生たちが、日野郡全体をフィールドとして探究活動に取り組む授業。生徒たちは、自らの興味・関心と合致したテーマを選定し、教員や地域サポーターとともに探究活動を行い、問題発見・解決能力を磨いていきます。

▲SDGs について発表

この日は最終回として、生徒同士の発表会を開催し、全 17 チームが研究内容を発表しました。また、1年間の活動について振り返る時間も設け、「ふるさとキャリアパスポート」を活用しています。生徒からは、「スイーツの試作を何回も繰り返しながら、何が良くなくて、何が良いのかを考えながら活動できた」「地域の方とお会いするなかで、私は『まだまだだ』と思っていても、些細なことでも喜んでくださって嬉しかった」などの感想が挙げられました。

▲日野高カフェでの小物製作について発表

今年度は新型コロナウィルス感染症対策のため、例年に比べて多くの制限がありました。しかし、地域サポーターをはじめ、多くの地域の方々にご支援・ご指導をいただきながら、それぞれの研究目標に向かって、「今できることは何か」を常に考え、生徒・教員も試行錯誤した1年間だったと思います。

ご支援・ご協力いただいた地域の皆様、本当にありがとうございました。

▲製作した小物作品

トム先生の「TOM'S TOPIC」6

トム先生の動画はこちらから

The English lesson at school

This month, I would like to talk about the type of English lesson material I use when teaching at junior high and elementary school. At junior high school, I usually do a "small talk" warm up. For example, on Monday, I will show the students a PowerPoint about what I did over the weekend. After reading the PowerPoint about my weekend, they then ask a partner about each other's weekend. I also, make small communicative active to review grammar points that the students have previously learned. For example, to practice comparatives and superlatives they do a survey comparing different types of food to find out which is the most popular.

At elementary school, I usually lead the class, and we practice simple vocabulary and conversations. For example, 3rd graders recently learned the simple phrase "What's this?" I put up a lot of flashcards on the blackboard of animals, fruits, and food. The student's then chose one of the things and thought of a 3 hint quiz to give to the class. For example, "animal, yellow, big - "What this?" "It's a lion". The 5th graders learned about daily routines, so they did a board game to practice time and then practiced saying "I (do something) at (this time), using small cards with everyday life activities on them. For example, "I get up at 7". After practicing with the cards, they do janken with their partner and the winner receives the card.

I think learning English should be fun so try to use lots of games and activities at elementary school. Practicing producing English is the most important part and games help students to do this in a fun way.

That's all from me for this month. See you next time!

江府小・中学校の英語レッスン

今回は、私が学校の授業で使っている具体的な英語の教え方についてお話ししたいと思います。

中学校では、通常「スモールトーク」というウォームアップを行っています。例えば、週明けの月曜日には、私の週末の出来事をパワーポイントで生徒に伝えます。皆で私のパワーポイントを見た後、パートナーを作り、お互いの週末の出来事について英語でやり取りして共有します。それから、以前に学んだ文法の復習をします。例えば、比較級と最上級の確認をするために、英語で色々な食べ物の違いを比較して一番人気のある食べ物を決めたりします。

小学校では、通常は私が授業をリードして、簡単な単語や会話の練習をしています。例えば、３年生は最近、「これは何でしょう？」という簡単な英語表現を覚えました。まず、黒板に動物や果物、食べ物などのフラッシュカードをたくさん貼ります。そして、児童はその中から１つのテーマを選んで、３つのヒントで答えを当てるクイズを英語で皆に出題します。例えば、「動物、黄色、大きい。これは何でしょう？」と出題して、答えは「ライオン」となります。

５年生の授業では、日常生活における日課の英語表現を覚えました。ボードゲームで時刻の英語表現を学習した後、日課が書かれた小さなカードを使って「私は○○に～をします」という練習をしました。例えば、「私は７時に起きます」などです。カードを使ってお互いに練習した後、相手とジャンケンをして、勝った方がカードをもらいます。

英語を学ぶことは楽しいことですので、小学校ではゲームやアクティビティをたくさん取り入れたいと思っています。自分の中で英語表現を考えることは一番大事な練習であり、ゲームは楽しさを通じてその練習を助けてくれます。

以上、今月の私のお話でした。それではまた次回お会いしましょう。

江府町 地域おこし協力隊 通信

昨年８月から江府町に新たに着任した２名の地域おこし協力隊員。江府町の厳しい冬の寒さにも負けず、ようやく暖かな春を迎え、さぁこれからエンジン全開！！江府町の地域おこし協力隊員の活動を今月号も報告します。

今月号のテーマ
「新たな企画に挑戦中！！」

農業部門（活動内容：農事組合法人宮市での商品開発など）

西嶋（にしじま） 俊明（としあき）

以前お知らせしたように、私は宮市の試験田でカモミールを栽培しています。なぜカモミールかというと、「カモミールは、冷涼な江府町の高原での栽培が適している」と、漢方薬局の知り合いが勧めてくれたからです。

幸い、栽培期間が 11 月から翌年 6 月なので、大豆や蕎麦の裏作にも適しています。

私の試験田でのカモミールは、今季の積雪に負けず元気で育っていて、寒さや雪に滅法強いことが証明されました。

いろんな効能を持ち、きれいな花を咲かせ、リンゴのような香りを放つカモミールは、観光にも資する花でもあります。

そんなわけで、江府町全体で「奥大山 高原カモミール」をブランドにすべく栽培されることをお勧めいたします。

▲カモミールの試験田の様子

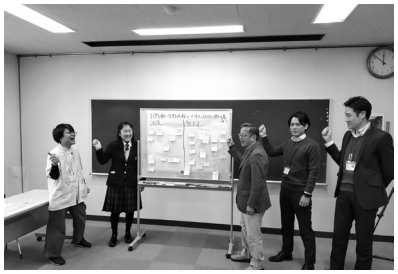
ふるさと教育（活動内容：日野郡公設塾まなびや「縁側」での塾講師）

阿部（あべ） 将樹（まさき）

３月に入り、日増しに暖かくなってまいりました。春の足音も、すぐそこまでやって来ているようです。

まなびや縁側の特別講座として、「日野町議員さんとの意見交換会」を 2 月 8 日（月）に実施しました。自己紹介の後、生徒はそれぞれ事前に考えてきた質問や意見を議員の皆さんに伝えました。生徒達からは、農業に関しての質問や今ある地域資源の利活用・発信、そして日野高校についての意見や質問がありました。意見交換の中で、ある議員さんからは「日野郡には、このように地域のことを考えてくれる生徒たちがたくさんいる。そのこと自体がこのまちの魅力だと思った」という声もいただきました。若い生徒たちから自分の地域をより良くしようとする意見や活動が出るのは嬉しいですね。

また、2 月 9 日（火）には、塾生の探究活動の一環として、「日野郡ソフトテニス座談会」を実施しました。日野高校の２年生で唯一の部員である生徒が、中学生向けの勧誘パンフレットに掲載するため企画。段取りを一貫して生徒が行なった座談会には、日野郡 3 町のソフトテニスを愛する方々にご参加いただき、「競技レベルが高い日野郡内の社会人クラブとの定期的な合同練習」をはじめ、様々な案が上がりました。生徒は「たくさんの課題と解決策が出た。早速に合同練習を開いて写真を撮り、パンフレットに入れたい」と意気込んでいます。



▲日野郡ソフトテニス座談会の様子

まなびや縁側では、今後も生徒の地域での活動を全力でサポートしていきます！

農業委員会だより

【令和３年農作業標準賃金（税込）】

作業名				標準賃金	備考
共通	一般農作業			7,600 円	1 日 8 時間、賄いなし
共通	草刈作業			1,700 円	1 時間あたり 燃料・機械含む
春作業	田植	機械植	整備田	6,600 円	すみ植えなし （10a 当たり）
春作業	田植	機械植	未整備田	7,700 円	
春作業	機械	畔付け		60 円	1m 当たり （作業条件により異なります）
春作業	機械	耕起・荒おこし	整備田	6,600 円	10a 当たり
春作業	機械	耕起・荒おこし	未整備田	7,700 円	
春作業	機械	荒がき	整備田	5,500 円	
春作業	機械	荒がき	未整備田	6,600 円	
春作業	機械	代かき	整備田	6,600 円	
春作業	機械	代かき	未整備田	7,700 円	
春作業	機械	荒代かき	整備田	8,300 円	荒がき・代かき 同時作業
春作業	機械	荒代かき	未整備田	9,900 円	
秋作業	機械	コンバイン	整備田	17,160 円	10a 当たり すみ刈りは委託者が実施
秋作業	機械	コンバイン	未整備田	20,350 円	
秋作業	機械	耕起	整備田	6,600 円	10a 当たり
秋作業	機械	耕起	未整備田	7,700 円	

※水田・地域の条件等により、これを基準に相互で話し合って料金を決定してください。
※これは、消費税を含む金額です。

よくある農地相談Q＆A

認定農業者について

問 認定農業者とは？

答 今後５年間の目標「農業経営改善計画」を作成し市町村から認定された経営体（個人または法人）です。

問 認定を受けるための要件がありますか？

答 男性・女性問いません。年齢制限もありません。専業・兼業も問いません。経営規模を拡大したい方や新規に就農される方も対象です。意欲ある農業者を応援します。

問 認定を受けた場合のメリットは？

答 農業経営改善に必要となる農業用機械・施設の整備等に必要な資金を借りたい場合、制度資金が利用できます。また、目標とする営農の体系により様々な支援があります。

まずは、お近くの委員・推進委員または江府町農業委員会事務局までご連絡・ご相談ください。

３月の農地相談会

お気軽にご相談ください。

◎ 相談日　令和3年3月18日（木）午後1時30分から3時30分
◎ 場　所　江府町役場本庁舎1階相談室2

※マスク着用でお越しください。
※事前に相談内容をお知らせください。
（相談が円滑・詳細に行えます）

農業委員会総会のご報告
＜令和3年2月10日（水）開催＞

以下の審議案件はすべて承認されました

農地利用集積計画（案）について	4件
農地利用配分計画（案）について	2件
農地法第5条の規定による許可申請について	1件
非農地証明の申請について	1件
令和3年農作業標準賃金（案）について	1件

【問い合わせ】江府町農業委員会事務局　電話：０８５９－７５－６６２０

令和3年3月の児童扶養手当改正について（障害年金の取扱い変更）

令和３年３月の制度改正により、障害基礎年金等（※注１）を受給されているひとり親の方の児童扶養手当支給要件が、一部緩和されます。

※注１…国民年金法に基づく障害基礎年金、労働者災害補償法による傷害補償年金など。

【児童扶養手当と調整する障害基礎年金等の範囲が変わります】

これまで、障害基礎年金等を受給している方は、障害基礎年金等の額が児童扶養手当の額を上回る場合、児童扶養手当を受給することができませんでしたが、令和３年３月以降は、児童扶養手当の額が障害年金の子の加算部分の額を上回る場合、その差額を児童扶養手当として受給できるようになります。

【障害基礎年金等受給者の所得の計算方法が変わります】

令和３年３月以降、障害基礎年金等を受給している受給資格者の支給制限に関する所得に非課税公的年金給付等（※注２）が含まれるようになります。

※注２…障害年金、遺族年金、労災年金、遺族補償など。

▶必要な手続き

すでに児童扶養手当受給資格者としての認定を受けている方は、申請不要です。

それ以外の方は、児童扶養手当認定申請が必要です。

詳しくは下記までお問い合わせください。

【問い合わせ】
江府町役場福祉保健課
電話：０８５９－７５－６１１１

募 職業訓練の受講生募集

▶訓練科
①パソコンスキル実践科
②ファッションデザイン科

▶訓練概要（取得可能な資格）
①パソコンソフトを使用し、ビジネス文書・帳票等の作成や、表計算の活用方法を習得し、データ活用できる情報処理能力を習得する。
②アパレル業界等で即戦力となる衣服関係の知識や縫製等の技術の習得（ファッションビジネス能力検定３級、ファッション販売能力検定３級、洋裁技術検定初級）

▶訓練期間
①3月26日（金）～6月25日（金）
②3月30日（火）～8月4日（水）

▶訓練場所
①スペックパソコンスクール（米子市灘町・無料駐車場あり）
②米子文化服装専門学校（米子市錦町・無料駐車場あり）

▶募集人員
①15名、②8名

▶応募期限
①3月17日（水）正午まで
②3月19日（金）正午まで

▶応募資格
就職を希望される方

▶受講料
無料
（※ただし、テキスト代等の実費は自己負担）

新型コロナウィルス感染症防止対策をしています。雇用保険受給者以外の方は、一定の条件を満たせば職業訓練受講給付金を受給しながら受講できます。

詳しくはハローワーク（公共職業安定所）にお問い合わせください。

【問い合わせ】
ハローワーク根雨
電話：０８５９－７２－００６５

「お知らせ」「イベント」など暮らしに役立つ情報をお届けします。

江府町役場
電話：０８５９-７５-２２１１（代表）
〒６８９-４４０１ 江府町大字江尾１７１７-１

募 令和3年度海上保安官の採用試験等について

海上保安官募集

【海上保安官採用試験】
▶日時　一次試験　6月6日（日）
▶対象　大学卒業（見込み含む）から30歳未満
▶申込期限
3月26日（金）～4月7日（水）

【海上保安学校学生（特別）（10月入学）】
▶日時　一次試験　5月16日（日）
▶対象　高校卒業した翌日から13年を経過していない者
▶申込期限
3月26日（金）～4月2日（金）

【問い合わせ】
境海上保安部管理課
電話：０８５９－４２－２５３２

鳥取県総合情報誌『とっとりNOW』129号、3月1日発売

豊臣秀吉に攻められ落城しながらも、江戸時代を通じて威容を誇った鳥取城と〝海に浮かぶ天空の城〟と称される米子城。巻頭特集では、そこに息づく物語を紹介します。一方、特集では、一度は廃れかけた湯梨浜町松崎地区の「三八市」を、パワーアップして復活させた〝鬼嫁〟たちの活躍ぶりにスポットを当てました。

▶取扱場所
鳥取県庁広報課内、県内書店ほか
▶定価　1部315円（税込）
■発行／年4回（3,6,9,12月）

【問い合わせ】
鳥取県広報連絡協議会
電話：０８５７－２６－７０８６

新入生も在校生のみなさんも、ＪＲも路線バスも通学定期券の半額をサポート！！

高校等通学定期券購入補助制度をご利用ください

江府町では、子育て支援事業として高校（高専）生を養育する保護者の経済的負担の軽減、高校（高専）生の定住及び公共交通利用促進を図るため、町内に在住する高校（高専）生が通学に利用する電車および路線バスの定期券購入代金の一部を補助しています。

【対象者となる方】

次の条件をすべて満たす高校（高専）生が対象となります。

（１）江府町に住んでいる方

（２）電車および路線バスを利用して高校（高専）に通学する方

※高専は３年生までが対象となります。※中途入学の場合はご相談ください。対象にならない場合があります。

【対象となる定期券】

次の条件をすべて満たす定期券が対象となります。

（１）電車（江尾駅で購入したものに限る）および路線バス（町営バス・日ノ丸、日交）の通学定期券

（２）令和３年３月１８日から令和４年３月１７日までに購入した定期券

※紛失による再購入など、定期券の利用期間が重なる部分については対象外となります。

※通学定期券を新規で購入する場合は在学を証明する書類（学生証や通学証明書など）が必要になります。証明書類の発行手続きは、各学校により異なるため、事前に手続き方法を各学校にご確認いただきますようお願いします。

【補助額】

定期券購入金額の１／２以上

※購入額によって補助額が変わります。

※ＪＲ定期券は江尾駅購入に限ります。

※ＪＲ定期券だけでなく、 路線バスの定期代金も対象になります。

※ＪＲ、路線バス等の２つ以上の定期券がある場合は、合計額の１／２以上を補助します。

※１か月あたりの購入金額が７，０００円以下の場合は１か月あたり３，５００円を補助し、１か月あたりの購入金額が７，０００円を超える場合は、１か月あたり３，５００円に加えて、７，０００円を超える額の全額を補助します。

※高等学校最終学年・高等専門学校３学年で、有効期間が令和４年度（令和４年４月１日以降）にまたぐ場合の補助額は、有効期間開始日から令和４年３月３１日までの日数で日割り計算した額になります。

※補助額について１００円未満の端数は切り捨てます。

【申請期限】

定期券購入日から３０日以内

※ただし、令和４年３月２日～１７日までに購入した定期券の申請期限は、令和４年３月３１日です。

【申請書類】

令和２年度から申請書様式等を変更しています。<u>旧様式を使用することはできません</u>のでご注意ください。

ご不明な点は、下記の各窓口へお問い合わせください。

【補助金申請に関すること】江府町教育委員会事務局教育課　電話：０８５９－７５－２２２３

【電車定期券の購入に関すること】ＪＲ江尾駅　電話：０８５９－７５－２０２３

※本事業は、令和３年度県・町予算の成立により正式に実施が決定するものですので、ご承知ください。

障がい者等に対する各種手当のご案内

障がいのある方や監護する保護者に支給される手当を次のとおりご案内します。なお、令和３年度の手当額は、令和２年度と変更ありません。

	令和２年度（月額）	**令和３年度（月額）**
特別児童扶養手当　１級 ２級	５２，５００円 ３４，９７０円	**５２，５００円 ３４，９７０円**
対　　象　　者	障害基礎年金と同程度の障がいのある２０歳未満の児童を養育している保護者の方等	
申請に必要な書類等	・特別児童扶養手当認定請求書　・印鑑　・住民票 ・戸籍謄本（抄本）　・認定診断書（専門医によるもの）	
窓　　口	江府町役場福祉保健課　電話：0859-75-6111	

	令和２年度（月額）	**令和３年度（月額）**
障害児福祉手当	１４，８８０円	**１４，８８０円**
対　　象　　者	重度の障がいがあり、日常生活に常時の介護を要する２０歳未満の在宅の方	
申請に必要な書類等	・障害児福祉手当認定請求書　・印鑑 ・所得状況届（町の証明が必要）・診断書（専門医によるもの）	
診　　断　　書	認　定　診　断　書 （視覚障害）　（結核及び換気機能） （聴覚障害）　（腎臓疾患） （肢体不自由）　（肝臓・血液・その他疾患） （心臓疾患）　（精神疾患）	
窓　　口	江府町役場福祉保健課　電話：0859-75-6111	

	令和２年度（月額）	**令和３年度（月額）**
特別障害者手当	２７，３５０円	**２７，３５０円**
対　　象　　者	重度の障がいがあり、日常生活に常時特別の介護を必要とする２０歳以上の在宅の方	
申請に必要な書類等	・特別障害者手当認定請求書　・印鑑 ・所得状況届（町の証明が必要）・年金額を証明する書類 ・診断書（専門医によるもの）	
診　　断　　書	認　定　診　断　書 （視覚障害） （聴覚・平衡 ・音声言語 ・そしゃく） （肢体不自由） （心臓疾患） （結核及び換気機能） （腎臓疾患） （肝臓・血液・その他疾患） （精神疾患）	
窓　　口	江府町役場福祉保健課　電話：0859-75-6111	

気をつけよう 消費者トラブル

誰でも簡単にお金が稼げる？ 悪質副業サイトにご用心！！

相談事例

ネットを見ていたら、メールで相談にのると報酬がもらえるという副業サイトを見つけた。相手から、「相談の報酬を100万円払うので、会員登録のためにポイント購入が必要」といわれ、5万円をクレジットカードで払った。次に「振込口座の登録にポイント購入が必要」と言われ、10万円を払った。その後も言われるままに手続き費用を払ってきたが、いつになってもお金が受け取れない。騙されたと思うので、払ったお金を返して欲しい。（20代女性）

アドバイス

- 高額な報酬を受け取れると信じさせて、次々と手続き費用を払わせる手口です。儲け方のマニュアルを情報商材として高額で購入させるケースもあります。「儲かるまでサポートする」、「返金保証」などの事業者の説明を安易に信用してはいけません。
- 副業サイトの広告や宣伝には、ネットやSNSの広告、体験談の投稿など様々な方法が用いられています。お金を払う前に、サイトの評判を確認することも参考になります。
- 誰でも簡単にお金が儲かる話はありません。一度払ったお金を取り戻すことは非常に困難です。少しでも不審に思ったら、お金を払う前に必ず周囲の人に相談しましょう。

○消費生活相談員による相談窓口
令和3年3月17日(水)、4月21日（水）午前9時～午後4時
江府町役場本庁舎1階相談室にて開催

○通常の相談窓口
平日：江府町役場住民課（電話：0859-75-3223）
土日：鳥取県消費生活センター（電話：0859-34-2648）※祝日、年末年始除く

獣害対策最前線

第34回 シカってどんな動物？①

日野郡鳥獣被害対策協議会
実施隊チーフ　木下卓也
【問い合わせ】0859-72-1399

これまでイノシシなどの野生動物について書いてきましたが、意外と扱っていないのが「**ニホンジカ**」です。

今回は「シカってどんな動物？」と素朴な質問をいただいたので、ざっくり紹介したいと思います。

ニホンジカと名前に「ニホン」が入っていますが、日本の固有種ではなく、ロシアや中国など東アジアに広く分布しています。日本では全国に分布し、7種の地域亜種（エゾジカ、ツシマジカなど）がいます。一般的にニホンジカというと、本州に住むホンシュウジカを指します。今回はニホンジカを略して「シカ」と呼ぶことにします。

オスジカは頭に角があり、この角は1歳ごろから生えはじめ、毎年生え変わります。はじめは下の写真のように丸みを帯びた柔らかい袋状の角が伸びていき、次第に固くなり、皆様ご存じのシカの角が出来上がります。春ごろには角の根元からポロリと落下するので、春先の山を歩くと落ちた角を見つけられるかもしれません。

ちなみに、この角の先端の分岐の数で年齢を推定できます。「分岐のない1本角なら1歳」、「分岐が1つなら2歳」と、1年ごとに分岐が増えます。ただ、分岐が3つ以上になることはないので、4年目からは4歳以上としか判断できなくなります。ところで、大人か子どもかの見分けに「鹿の子模様（体の白い斑点）で判断すれば？」と思われるかもしれませんが、あの模様は夏毛か冬毛の違いなので、子どもでも大人でも夏にはあの白い模様が浮かんでいますので、残念ながら判断材料にはなりません。

次回は「ニホンジカの生態編」です。

▲角が丸いオスジカ

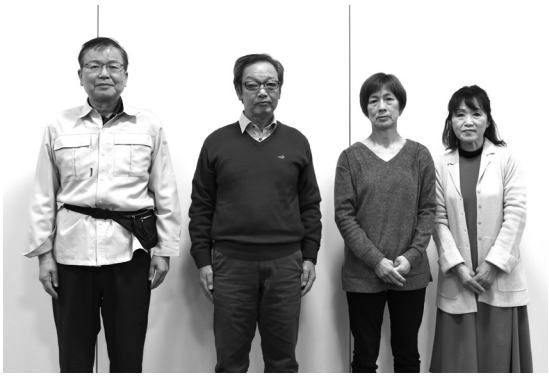
選挙管理委員会の体制が変わりました

「選挙管理委員会」が３月１日（月）、江府町役場本庁舎で開催され、新体制に変わりました。

前委員長の龜田武志さん（大河原）の退任に伴い、新たな委員に中尾唯秋さん（日の詰）が選任されました。

また、委員会で、新しい委員長に加持谷邦男さん（武庫）、委員長職務代理者に北村公子さん（助沢）が選任されました。

任期は令和４年８月２９日までです。



▲写真左から加持谷邦男委員長、中尾唯秋委員、北村公子委員長職務代理者、松原美代子委員

【問い合わせ】
江府町選挙管理委員会事務局（江府町役場総務課内）電話：０８５９－７５－２２１１

口座振替のお願いについて

現金納付の江府町の税金は全て、口座振替に変更をすることができます。口座振替は納付の手間がなく、納付忘れを防ぐこともできます。ぜひ、口座振替をご利用ください。口座振替の申し込みは、ご本人様が直接、金融機関窓口にてお願いします。口座振替ができる金融機関は、**山陰合同銀行・鳥取西部農協・鳥取銀行・ゆうちょ銀行**ですので、お早めのお手続きをお願いします。ご不明な点がありましたら、役場住民課にご相談ください。

今月の国民年金

納付期限　3月分　令和3年4月30日（金）まで

令和２年４月から令和３年３月までの国民年金保険料は月額16，540円です。保険料は日本年金機構から送られる納付書により金融機関や郵便局、コンビニで納めることができるほか、口座振替やクレジットカードによる納付なども可能です。保険料は納付期限までに納めましょう。

人の動き

２月末までの届け（敬称略）

◎ごめい福を祈ります

（住所）	（氏名）	（年齢）	（世帯主）
半の上	徳岡　としこ	100歳	和人
貝田	森田　繁夫	91歳	壽
本町一	山岡　武生	87歳	正子
柿原	清水　泰太郎	92歳	道代

ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

２月末までの届け（敬称略）

◎香典返しとして

米子市　徳岡　建一　父　健男死去
佐川　清水　和枝　夫　貢　死去
半の上　徳岡　和人　母　としこ死去
佐川　上口　泰文　父　勝茂　母　善江死去
杉谷　片山　勇　母　秀子死去
大河原　龜田　佐喜枝　夫　好美死去
貝田　森田　宏一　祖父繁夫死去

■まちの人口　2,746　人（-11）
　男　1,290　人（- 8）
　女　1,456　人（- 3）
■世帯数　1,018　世帯　（+ 3）
令和３年２月２８日現在（　　）は前月比

応援ありがとうございます！

ふるさと納税

令和3年2月28日現在

延申込件数　3,188件
（前月比＋187件）

延寄付金額　128,293,000円
（前月比＋490.1万円）

3月

防＝防災情報センター 福＝総合健康福祉センター 役＝江府町役場本庁舎 本5＝本町5丁目集会所 せ＝せせらぎ公園

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
15 カラオケ同好会 本5 （広域隣保活動） 午前10時～正午 絵手紙・墨彩画教室 役 午後1時30分～3時30分	16 囲碁同好会 防 午前9時～午後5時 ピアノ教室 防 午後4時～5時30分	17 ピアノ教室 防 午後3時30分～5時30分 書道教室 本5 (広域隣保活動) 午後4時30分～5時30分 ストリートダンス 役 午後6時30分～8時	18 折り紙教室 本5 （広域隣保活動） 午前10時～正午	19 フラダンス講座 役 午後2時～3時30分 お茶会 本5 （広域隣保活動） 午後2時～4時 江府小学校卒業式	20	21 ピアノ教室 防 午前9時～午後1時
22 油絵教室 役 午後1時30分～3時30分	23 パッチワーク同好会 役 午前9時～11時30分 パッチワーク教室 本5 （広域隣保活動） 午前10時～正午 ピアノ教室 防 午後4時～5時30分 アイリス合唱団 防 午後7時30分～9時	24 押し花教室 役 午後1時～5時 ピアノ教室 防 午後3時30分～5時30分 ストリートダンス 役 午後6時30分～8時 江府小学校修了式 江府中学校修了式	25 元気クラブ 本5 （広域隣保活動） 午前10時～正午	26 子供の国保育園 卒園式	27 和紙折り紙講座 役 午後1時30分～3時30分	28 ピアノ教室 防 午前9時～午後1時30分
29	30 ピアノ教室 防 午後4時～6時	31 ピアノ教室 防 午後2時30分～5時30分				

4月

防＝防災情報センター 福＝総合健康福祉センター 役＝江府町役場本庁舎 本5＝本町5丁目集会所 せ＝せせらぎ公園

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
 小型バスが４月から運行開始 !! 昨年１２月から３月まで冬季運休しておりました、町営小型バスは４月から運行を開始します。詳しくは以下へお問い合わせください。 問 江府町役場住民課　電話 :0859-75-3223			1 俣野線	2 フラダンス講座 役 午後2時～3時30分 子供の国保育園 入園式 柿原線 下安井線	3	4 ピアノ教室 防 午前9時～午後1時 第 28 回春季グラウンド・ゴルフ大会兼郡体選考会 せ 午前 9 時～ 問 江府町教育委員会 電話：0859-75-2223
5 大河原線	6 下蚊屋線	7 ストリートダンス 役 午後6時30分～8時 奥大山カフェ 役 午後7時～9時 江府中学校始業式 江府中学校入学式 江府小学校始業式 御机線	8 江府小学校入学式 俣野線	9 お茶会 本5 （広域隣保活動） 午後2時～4時 柿原線 下安井線	10	11 ピアノ教室 防 午前9時～午後1時 江尾城を探る 防 午後2時～5時

江府町議会議員一般選挙

投票日　６月２０日（日）　**告示日**　６月１５日（火）

【問い合わせ】江府町選挙管理委員会事務局（江府町役場総務課内）電話：0859-75-2211

３月１５日から４月１１日の間、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、従来のイベント等が中止や延期になる場合があります。詳しくは町のホームページをご覧いただくか、イベント等の主催者へお問い合わせください。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

町報こうふ
「町報こうふ」は2019年4月号から紙面内容充実のため、穴開けを廃止しました。お手数ですが綴る際は、裏表紙の「○」および「▼」マークを目印にパンチ等で穴を開けていただきますようお願いします。
発行／江府町役場　〒689-4401 鳥取県日野郡江府町大字江尾1717番地1　TEL (0859) 75-2211　FAX (0859) 75-2389　URL：https://www.town-kofu.jp
編集／総務課　印刷／冨士印刷(有)
町報こうふの最新号やバックナンバーは江府町ホームページで！
江府町

2/15

吉田紗彩さん（江府小６年）が優秀賞受賞！！
～「奥大山江府学園」校章応募作品表彰～

▲表彰状を手にする吉田さん（写真左）

▲町長室での表彰の様子

江府町立義務教育学校「奥大山江府学園」の校章募集に応募された吉田紗彩さんが「優秀賞」を受賞し、白石町長より表彰状が授与されました。吉田さんは、現在の江府小学校と江府中学校の校章を組み合わせたデザインを考案。選考審査でも、「思いが伝わる作品」といった評価もありました。惜しくも最優秀作品には選ばれませんでしたが、令和４年度に開校する「奥大山江府学園」への期待や意気込みを感じる作品でした。校章募集に係る受賞者の方は下記の通りです。

【校章募集受賞者のみなさん】
最優秀賞　木野田 博彦さん（埼玉県さいたま市）
※木野田 博彦さんは、優秀賞も受賞。
優秀賞　工藤 和久さん（青森県弘前市）
優秀賞　北野 公一さん（和歌山県田辺市）
優秀賞　岩田 光矢さん（鳥取県米子市）
優秀賞　吉田 紗彩さん（江府小６年）

町内外からたくさんの応募がありました。新しい学校に対する思いのこもった作品をご応募いただき、ありがとうございました。

令和２年江府町教育委員会表彰

2/20

令和２年の芸術文化・スポーツの振興に貢献し、功績が顕著な方々を表彰する「令和２年江府町教育委員会表彰」の表彰式を２月２０日（土）、江府町役場で行いました。富田教育長は表彰式で「皆さんの活躍は私たち町民に元気を与えてくれます。これからも私たちに元気を届けるよう頑張ってください」と述べました。受賞者は以下の通りです。（敬称略）

▲受賞者と関係者のみなさん

【スポーツ賞】
安部 汰造、吉川 理梨、浜田 晃平、藤原 大地、渡部 愛依、北村 伊織、桑本 颯人、佐々木 映美、清水 悠輝、藤原 直士

【芸術文化賞】
梅田 理佐、長谷川 璃乃、伊達 月咲、澤田 花菜乃、佐々木 彩加、澤田 真依子

今月のフェイス

安全に楽しく過ごせるように

江府町放課後子ども教室

「江府町放課後子ども教室」では現在、６名のメンバーで活動を行っています。江府小学校が開校した平成21年から同教室は始まり、今年で12年目をむかえます。江府小学校の児童が放課後、安全に楽しく過ごせるように心がけています。その時期にあった工作などを準備しますが、子どもたちの想像力は本当にすごいなといつも感心させられます。今の時期は「卒業」にむけたプレゼント作りをしています。昨年も高校生となった卒業生が、この教室のお手伝いに来てくれました。江府町の良いところに気づき、ふるさとを大切にしながら大きくなっていってほしいなと思います。

COVER －表紙の写真－

「町報こうふ」６００号を記念して、「町報こうふ」が出来上がるまでの過程を、江府小学校５年生が模擬体験する企画を特集しました。児童のみなさんは江府町役場を舞台に下見をしたり、実際に取材を行ったりしながら、記事を作りあげていきました。表紙の写真は下見の時の一枚。これからも「町報こうふ」は、地域のみなさんと一緒に、新たな未来を創りあげていきます。